

# みんながささえあう福祉のまちづくり

会員加入にご協力いただきありがとうございました

## 1 平成24年度会員加入実績報告

区分		会員数	収入額
会員会費	個人	3,144 件	2,233,833 円
	団体	279 件	2,239,130 円
会員寄付金	個人	152 件	299,927 円
	団体	26 件	199,132 円
合計		3,601 件	4,972,022 円



## 2 会員会費及び会員寄付金が使われた主な事業

### 福祉まつり

今年度も東日本大震災復興支援を重点目標とし、石巻海産物販売、学生や各団体による支援活動報告、リストバンド販売等を実施しました。また、高校生までの年代拡充を図るため、ダンスパフォーマンス発表を実施しました。

来場者数 約 22,000 名



### ふれあい福祉センター事業

市民が気軽に何でも相談できる「ふれあい福祉相談室」を運営しています。介護に関する相談等をお受けしています。

相談件数 393 件(376 人)

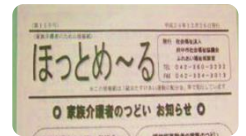


### 家族介護者支援事業

家族介護者とボランティアをつなぐ情報紙を発行しています。

発行部数 7,010 部/年

その他、家族介護者を対象に、勉強会・情報交換・慰労事業窓を実施しています。



### ボランティア活動の推進

ボランティア募集やボランティアセンター、登録ボランティアのPRなどを掲載し、市民の方に関心を持っていただく情報紙を毎月15日に発行しています。発行部数 3,800 部/1回

#### ▼「夢バンク」ボランティア教室

これからボランティア活動を始められる方を対象に、毎月ボランティア教室を実施しています。

#### ▼「ボランティア入門講座」

今年度は傾聴ボランティア入門講座を実施し、受講後福祉施設や在宅などでの活動へつながっています。また、受講生によるボランティアグループの立上げ支援を行っています。

#### 【入門講座参加者感想文より】

この講座を受けなかったら、巡り会えなかった方々、先生、職員の皆さま、受講者の皆さま、体験先の全ての皆さま、ありがとうございました。ここで学んだたくさんの心得を胸に、身近なことから始めたいと思います。



### 夏のボランティア体験

夏休みの間に、市内の施設・団体の協力を得て、ボランティア体験を実施することにより、「思いやりの心」と「福祉に対する関心」を育てています。

受入先 76 施設・団体

参加者 小学生と保護者 28 組 64 名 中学生以上 407 名

#### 【参加者感想文より】

▼ぼくは、おばあちゃんとおりがみをしたり、みんなでカラオケやたいそうもしました。おてつだいをたくさんしました。おみおくりをするとき、なんだかさびしくなりました。またここへボランティアにきたいです。(小学1年生)

▼ボランティア体験で学んだことを生かして、困っているお年寄りに優しい手を差し伸べてあげられたら良いと思います。(中学1年生)



### 福祉教育の推進

市内の学校や企業等からの要請に応じ、福祉体験を通して福祉とボランティア活動への理解深めていただく機会を提供しています。

車椅子体験・ガイドヘルプ体験・高齢者疑似体験など 76 回 2,873 人

講師の派遣(手話・点字指導者、障害のある方など) 48 回 2,075 人

#### 【参加した児童の感想文より】

▼今日はガイドヘルプ体験をしました。私はたぶんずっと暗やみにいることは無理だと思います。一人とりのこされたような感じで、さみしくて泣きたくなります。でも、私はこの体験でわかったことがあります。一人で生活することがむずかしいなら、誰か助けてあげないとけないということです。教えてくれてありがとうございました。(小学4年生)

▼学校付近でも、車いすでは不便なところがいくつかありました。「ふくし」というのは大事なことだと分かっていたのですが、車いすに乗ってみて、あらためて「ふくし」の大切さが分かりました。車いすに乗っている人が近くにいるので、その人を手伝えるようにしたいです。ありがとうございました。(中学1年生)



※この他にも多くの事業に会員会費を使用させていただきました。それぞれの事業を行うために会費だけでは不足する場合は、寄付金、補助金、歳末たすけあい募金の配分金等を活用しています。